安全・安心・住みよいまちづくり
ネットワーク
第31号
発行日　令和5年2月16日
発　行　白石地区ネットワーク協議会
責任者　情報交流部会長　大赤見　博
札幌市白石区本通１丁目南２-32　電話 861-8270



令和４年度を振り返って

白石地区ネットワーク協議会　会長　浅沼　英樹

令和４年度「白石地区ネットワーク協議会」の定期総会は新型コロナウィルス感染拡大防止のため、書面表決の方法により５月１７日付で承認されました。なお、役員選出については、下記の役員が選出されました。

会長	浅沼　英樹	会長が選任する部会の役員	
副会長	中嶋　裕一	情報交流部会長	大赤見　博
〃	佐藤　淳一	防災部会長	小川　悟
〃	中島　正晴	生活安全部会長	伊津野　隆
会計	加藤　晴俊	保健福祉部会長	川村　三雄
監査	鶴間　壽	青少年女性部会長	山口　めぐみ
〃	藤田　郁子	体育振興部会長	坪田　敏男
		事務局長	加我　洋子

令和４年度の事業活動は新型コロナウィルス感染の影響により、事業が縮小となり白石地区の安心・安全を実現するために、青少年女性部会の通学パトロール隊の活動と生活安全部会の交通安全・防犯パトロール（青色回転灯装備車）の活動、並びに昨年に引き続き年賀はがきによる特殊詐欺防止（南郷ブロックに５,５２０枚配布）の活動を行ない、新規事業として防災部会が安心・安全マップ（防災マップ）を１４,０００部作成し、４月に配布の予定です。

ネットワーク協議会の組織は市民が主役のまちづくりを推奨する母体となるもので、地域の各種団体（構成団体数９８団体）が横断的に連携を深め、地域住民が主体となって地域の課題を解決していこうとするものです。６つの専門部会の事業を通じて、支え合いの心を持ちながら、まちづくりに関わっていくことが大切と考えています。

新型コロナウィルスの感染（第８波）の中ではありますが、コロナ禍によるさまざまな制約がようやく緩和され始めました。社会経済活動を着実に回復させるため引き続き感染拡大防止への皆様方のご協力を得ながら、ネットワーク協議会の各種事業につきまして、ご理解とご協力を賜わりますようお願い申し上げます。

結びになりますが皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

連町研修会（日帰：航空自衛隊千歳基地・民族共生象徴空間（ウポポイ））

● 白石地区連合町内会　　副会長　**中島　正晴**

令和４年９月２２日（木）、白石地区連合町内会の研修旅行が行われました。

見学先は、航空自衛隊千歳基地と民族共生象徴空間（ウポポイ）で、当日は、快晴に恵まれ、バス2台、バス内の密も避けて座りながら無事帰ってきました。航空自衛隊千歳基地では、普段見ることが出来ない管制塔で、普段の運用の説明を受けましたが、民間の滑走路も自衛隊の滑走路もどちらも自衛隊の管制官が行っていることを初めて知りました。民族共生象徴空間（ウポポイ）では、国立民族博物館、体験施設等を見学し、敷地全体も博物館も両方ともとても大きく、１時間の見学時間では見切れないくらいでした。アイヌ民族の文化をよく知る良い機会でした。お昼は、白老牛のステーキランチでご当地ならではの食も楽しむことができました。



■白石まちづくりセンター前バス乗車



■Ｆ１５戦闘機の前で



■ウポポイ　アイヌ民族舞踊



■ウポポイ　国立民族博物館の前で

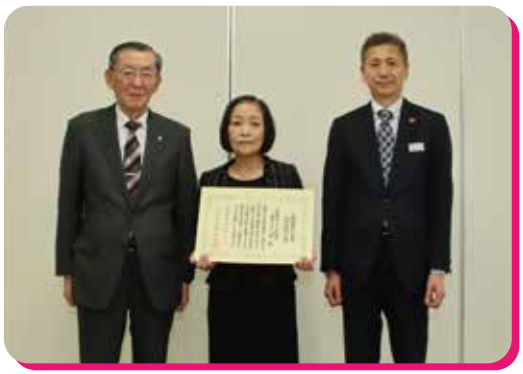
北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり賞受賞

●白石地区ネットワーク協議会　青少年女性部会長　**山口　めぐみ**

令和４年２月１０日、北海道知事より白石地区ネットワーク協議会青少年女性部会「通学パトロール隊」が団体として受賞いたしました。「地域の子供は地域で守る」という信念の元、発足から１７年が経過し現在５２名の通学パトロール隊員が子供たちの下校時の見守りや声かけを行いながらパトロールを実施しております。受賞は私共、通学パトロール隊の一層の励みになりました。一方、担い手不足という課題もございますが町内会・各種団体との連携、地域の皆様の御協力を得ながら、子供たちの安全・安心に過せる地域づくりを未来に繋げてまいります。



■子供達を見守って



■受賞において

防犯カメラ設置しました

●南郷丘町内会　　副会長　**山口　さおり**

南郷丘町内会は今年度設立50周年を迎えました。記念事業の一環として、防犯カメラを設置いたしました。札幌市からの助成金も８台まで、１台につき18万円の助成が出ることも理由の一つでした。昨年から準備を進め、総会にて承認を得て、白石警察署、土木センターと打合せをし、設置に至りました。設置してから５か月住民の方からの苦情は寄せられていません。写真は実際に移っている状況です。集合住宅や個人宅などはマスキングされています。地域の安心・安全を守る防犯カメラの設置は住民の方々にも受け入れられていると実感しております。参考までに年間コストを記載いたします。



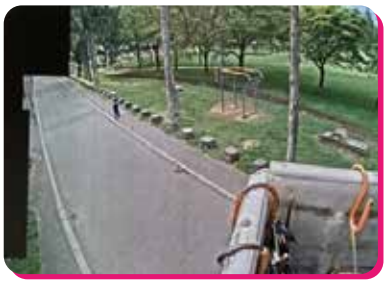
■南郷丘公園



■サイクリングロード



■並木公園



■南郷丘公園

防犯カメラ維持管理費

名　　目	金　額(年間)
カメラ保守点検費用	5,500
電気代	6,496
賠償責任保険料	5,000
合　　計	16,996

損害賠償保険は１台も８台も同じ金額

てくてくウォーキングラリーをおえて

●白石地区ネットワーク協議会　保健福祉部会長　**川村　三雄**

おっちゃんもおばちゃんもちびっ子も『街あるき』で白石地区の再発見！！をテーマに、期間を２０２２年９月１５日～１１月１５日まで２ケ月間とし、白石地区内に１８ヶ所のクイズのチェックポイントをもうけ、散歩しながら１１３名の方がクイズに挑戦し楽しんでいただきました。

参加された方にはもれなく『しろっぴーグッズ』がもらえ、さらに４つのエリアを完全制覇すると抽選で２０名の方に完歩賞(１,０００円分のお米券、図書券、クオカードのいずれか)があたりました。普段の散歩にないワクワク感を感じながら、地域の再発見も出来たと思います。来年も寄せられたアンケートなども参考にし多くの方に参加いただけるようウォーキングラリー第二弾を企画！します。



■マップ



■参加賞



■完歩賞の抽選

白石区内３校吹奏楽部による合同演奏会

●札幌白石高校吹奏楽部　　顧問　**鈴木　恭輔**

毎年１０月に白石中学校を会場に行われていた「まちづくりふれ愛音楽会」が、コロナ禍により３年連続で中止となってしまいました。

特に今年の中学・高校３年生は演奏機会が激減の３年間を送りました。そこで、生徒たちの演奏機会を一つでも増やしてあげたい、という顧問団と保護者の想いから、今回、白石中・柏丘中・白石高３校による合同演奏会が、これまでと同じ白石中学校を会場に実現いたしました。開催にあたり各団体の関係者の皆さまのご支援とご協力に感謝申し上げます。

コロナ感染症の収束は未だに見通せませんが、ぜひ、今年の１０月には「まちづくりふれ愛音楽会」が開催されることをお祈りし、今回の演奏会の活動報告とさせていただきます。



■柏丘中学校



■白石中学校



■白石高校



■3校合同集合写真

青パト隊の活動・特殊詐欺等被害防止啓発事業について

●白石地区ネットワーク協議会　生活安全部会長　**伊津野　隆**

「青パトの会」の解散を受け、今年度より生活安全部会が青パト活動を継承しています。

全国地域安全運動（１０月１１日～２０日）の初日には、区内４０台の青パトが札幌コンベンションセンターに会し、“出発式”が行われました。

白石警察署署長の挨拶、功労者の表彰に続き、地元の保育園児が、楽しい“お歌”を披露してくれました。

当部会は、「地域の安全は自分たちで」との思いで活動しています。

隊員の募集等、引き続きのご協力をよろしくお願いします。

特殊詐欺の被害が連日、報道されている中、被害額も相当な額になっています。

“役所”や“警察”を語り、ATMの操作やカードをすり替えてお金をだまし取るなど、年々手口が巧妙化しています。

被害を防ぐには、各自が地道に対策するしかありません。

「きっかけ」は電話が多いことから、在宅時も留守電にすることや、携帯を含め、登録の無い番号には出ないことをお勧めします。

生活安全部会でも白石警察署と協力し、年賀タウンを活用した啓発事業を行っており、今年度は南郷ブロックに５,５２０枚を配布しました。





白石区マスコット
キャラクターしろっぴー



（表面）



（裏面）

■年賀タウン　特殊詐欺の被害防止をよびかける年賀はがき

地区ネットワーク協議会について・Q＆A

●白石地区ネットワーク協議会　情報交流部会部会長　**大赤見　博**

ネットワーク協議会が設置されて、早２０年を迎えようとしています。

多方面の方々から活動内容等について問い合せがありましたのでQ＆Aとして取りまとめてみました。

Q ネットワーク協議会て何？



A 私たちが住む地域において、それぞれ独自に活動している各種団体が連携して、よりよいまちづくりや人々の交流が活発にできるよう働きかけることを目的としています。

Q どんな人たちで行っているの？



A 私たちの地域にある町内会、学校、福祉団体、防災、老人クラブ、その他多くの団体（９８団体）によって構成されてます。

Q どんな活動しているの？



白石区マスコットキャラクターしろっぴー

A 主だった活動としては、「いきいき健康まつり」・小学校における「通学パトロール」・小、中学校、高校生の吹奏楽部の演奏による「まちづくりふれ愛音楽会」・児童を対象にしての「雪で遊ぼうIn南郷丘公園」などがあります。

おくやみ

● 白石地区連合町内会　会長　**浅沼　英樹**

白石地区連合町内会、又単位町内会長として地域の発展のためにご活躍されました３名の方がご逝去されました。
ここにこれまでのご業績をたたえ、謹んでご冥福を祈ります。

木戸	修 様	連合町内会副会長・会計部長 共栄第四町内会会長	令和３年４月ご逝去
田村	潔 様	連合町内会副会長 白石区本通親和会会長	令和３年１１月ご逝去
須貝	賢 様	連合町内会防犯交通安全部長 白石中央第五町内会会長	令和４年８月ご逝去

行事予定

４月２２日（土）
白石地区連合町内会総会

４月
通学パトロール開始
（白石小、南郷小、南白石小、西白石小、本通小）

５月
白石地区ネットワーク協議会総会

編集後記

コロナ感染の影響により今年度も多くの行事が中止となる中で、少しずつではありますが、できることをした１年となりました。なかなか一同に会することができない状況で、白石地区ネットワーク協議会のことを思いだしていただける広報誌になったと思います。

広報誌作成にあたりご協力してくださった皆様に末筆ながら感謝を申し上げます。今年は卯年でありますので、皆様におかれましても飛躍の１年となりますようご祈念申し上げます。

ネットワーク協議会　情報交流部会
副部会長　山口さおり